2022 年度 授業計画(シラバス)

学科	臨床工学技士学科	科目区分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科目名	公衆衛生学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対象学年	1年次	学期及び曜時限	前期	教室名	403
担当教員	山﨑 雅之	実務経験とその関連資格	島根大学人間科学部に勤務		

《授業科目における学習内容》

公衆衛生学の概念、方法の基礎を学ぶ。一次予防、二次予防及び三次予防とは、その理論に基づき、環境諸要因が個人・集団の健康あるいは社会生活に及ぼす影響について理解を深める。疾病の予防や健康増進へのアプローチの方法等、保健予防・医療に関する知識を習得する。公衆衛生活動の様々な実践活動を学び、人々の健康を守るための組織、器官及び医療従事者の役割や機能への理解を深める。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(100点)で評価する。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

国民衛生の動向

《授業外における学習方法》

講義のノートまとめ(図も記載)、プリント課題

《履修に当たっての留意点》

回	授業の方法		内容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	学校保健について理解でき、説明できる。	国民衛生の動向	・講義のノートまとめ(図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	学校保健		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人保健について理解でき、説明できる。	国民衛生の動向	・講義のノートまとめ(図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	成人保健		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神保健について理解でき、説明できる。	国民衛生の動向	・講義のノートまとめ(図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	精神保健		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業保健について理解でき、説明できる。	国民衛生の動向	・講義のノートまとめ(図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	産業保健		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者保健について理解でき、説明できる。	国民衛生の動向	・講義のノートまとめ(図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	高齢者保健		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	疫学について理解でき、説明できる。	国民衛生の動向	・講義のノートまとめ（図も記載すること） ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	疫学		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症対策、栄養について理解でき、説明できる。	国民衛生の動向	・講義のノートまとめ（図も記載すること） ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	感染症対策、栄養		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	環境保健について理解でき、説明できる。	国民衛生の動向	・講義のノートまとめ（図も記載すること） ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	環境保健		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			